



契約は明日まで

……足りない

あー、最近武器やら料理やらで使ったからなあ

塵歌壺で宿代は無いに等しいけど

食費は？

まだオイラは非常食なのか？！

食費の八割ね
パイモンだよ

うっ…

それは
それとして…

金策しないと
いけないよね

ん～

冒険者協会に
今から行くのか？

ちまちま稼いで
装備を揃えるのは
すごく効率が悪い

ど～～んと
大金が手に入れば
いいのになあ

ど～～と…

借りようか





それで
あなたは



私とあなただけの
楽しい茶会の場に

金の貸し借りなんて
無粋なものを
持ち込んだのね

ズズ……



金銭に関して
最も信頼できるのは
璃月人だと思ってる

そして璃月人で
最も信用できる
相手は凝光さん



だから
貸してあげる

当然それには
契約が必要よ



ふふっ…

そしてあなたは
七星の天権に



商売と無関係な
茶会に招かれる
貴重な存在ね





あなたから
利子を取ろう
とは思わないわ

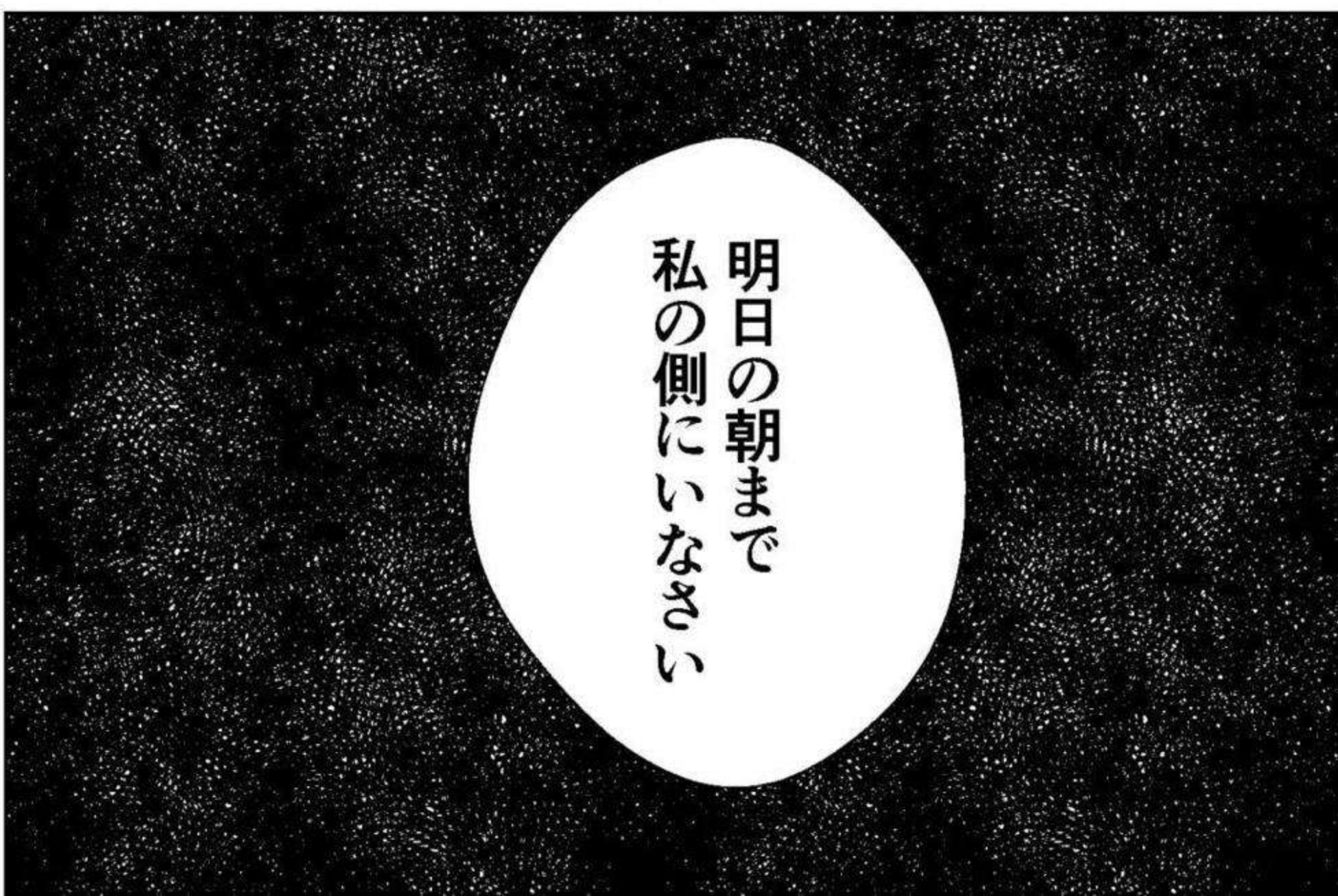
好きな時に
返済しなさい



だから対価を
いただくわ



それは凝光さんに
何の得もない



明日の朝まで
私の側にいなさい



それで…
あの…

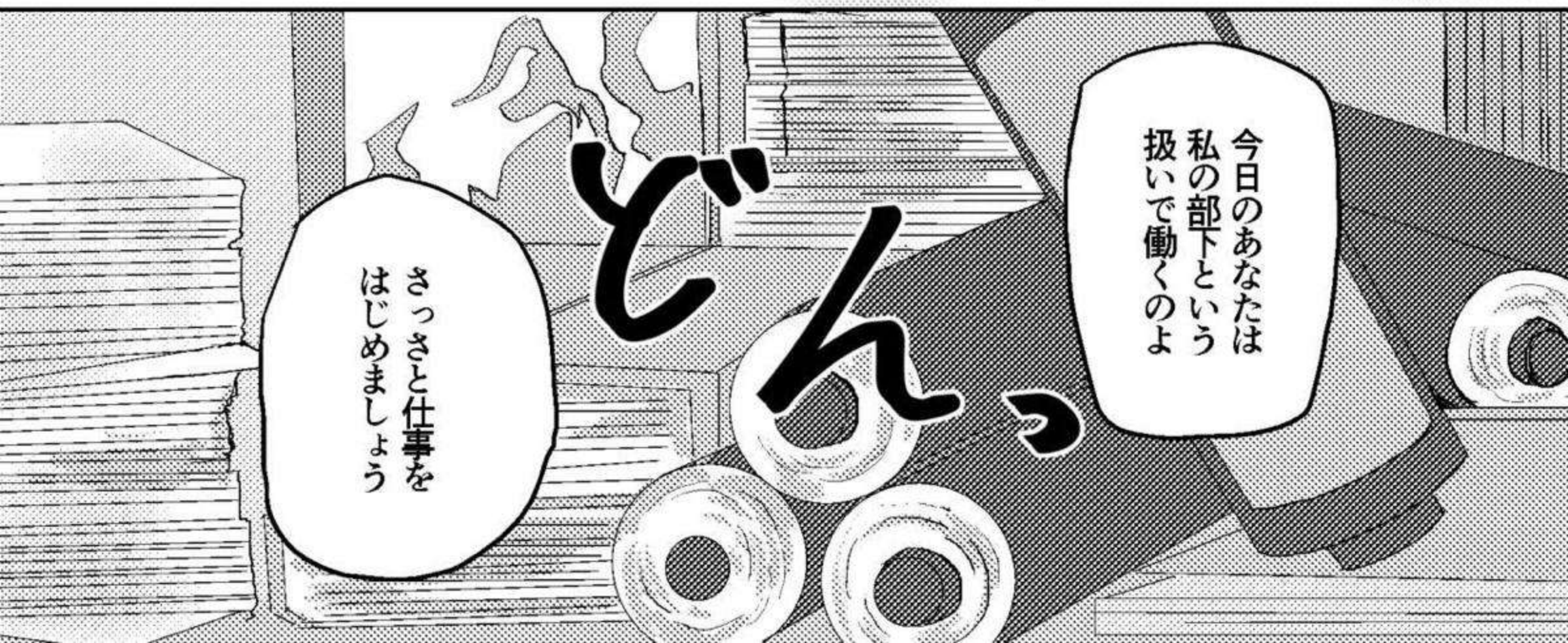
なんでこんな
服を着る必要が？

もじ…

大丈夫よ
似合ってるわ

そんなこと
じゃなくて!!

ヤラッ



今日のあなたは
私の部下という
扱いで働くのよ

どん

さっさと仕事を
はじめましょう



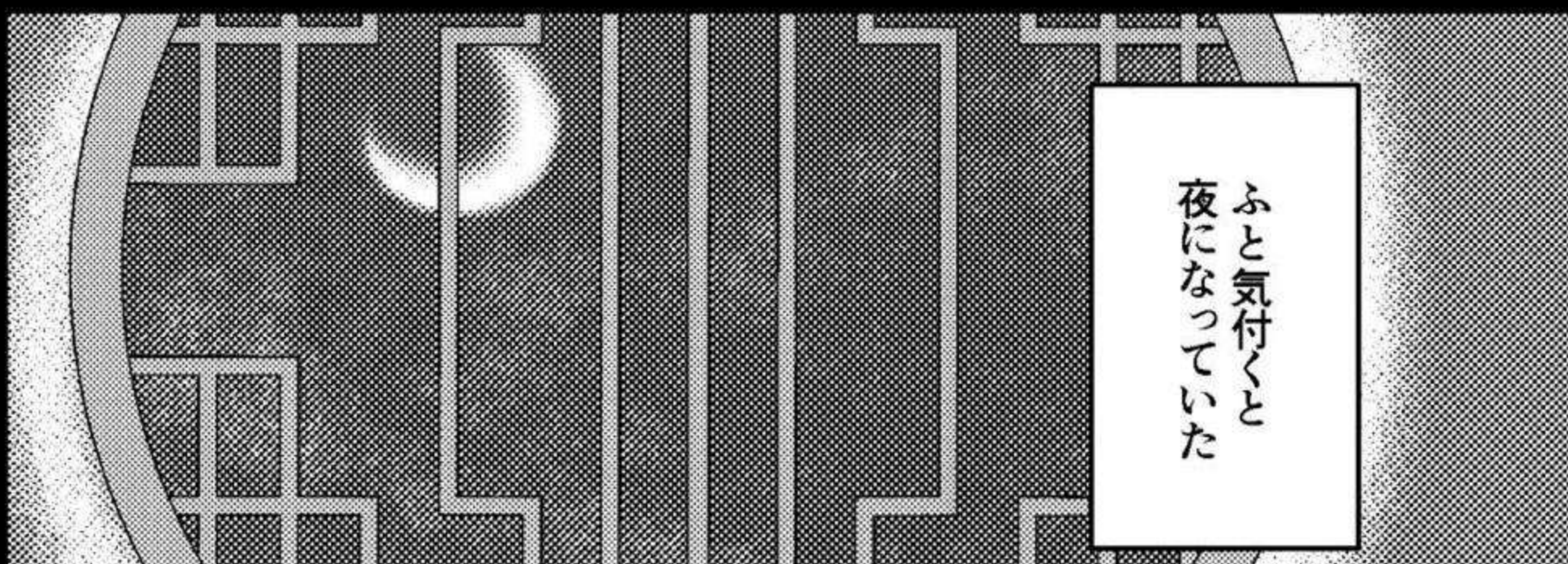
凝光さんの仕事は
時間がどれだけ
過ぎたのか



分からなくなる
ほどに忙しくて



とにかく必死に
働いていたら



ふと気付くと
夜になっていた





私は《明日の朝まで》
と言ったはずよ

／＼／＼



？

する、



ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ…
んんっ!!

まって、んんっ
凝光さんっ…



ちゅ



ん

ちゅ

ん

♡



ん
はぁ♡♡

れろお…

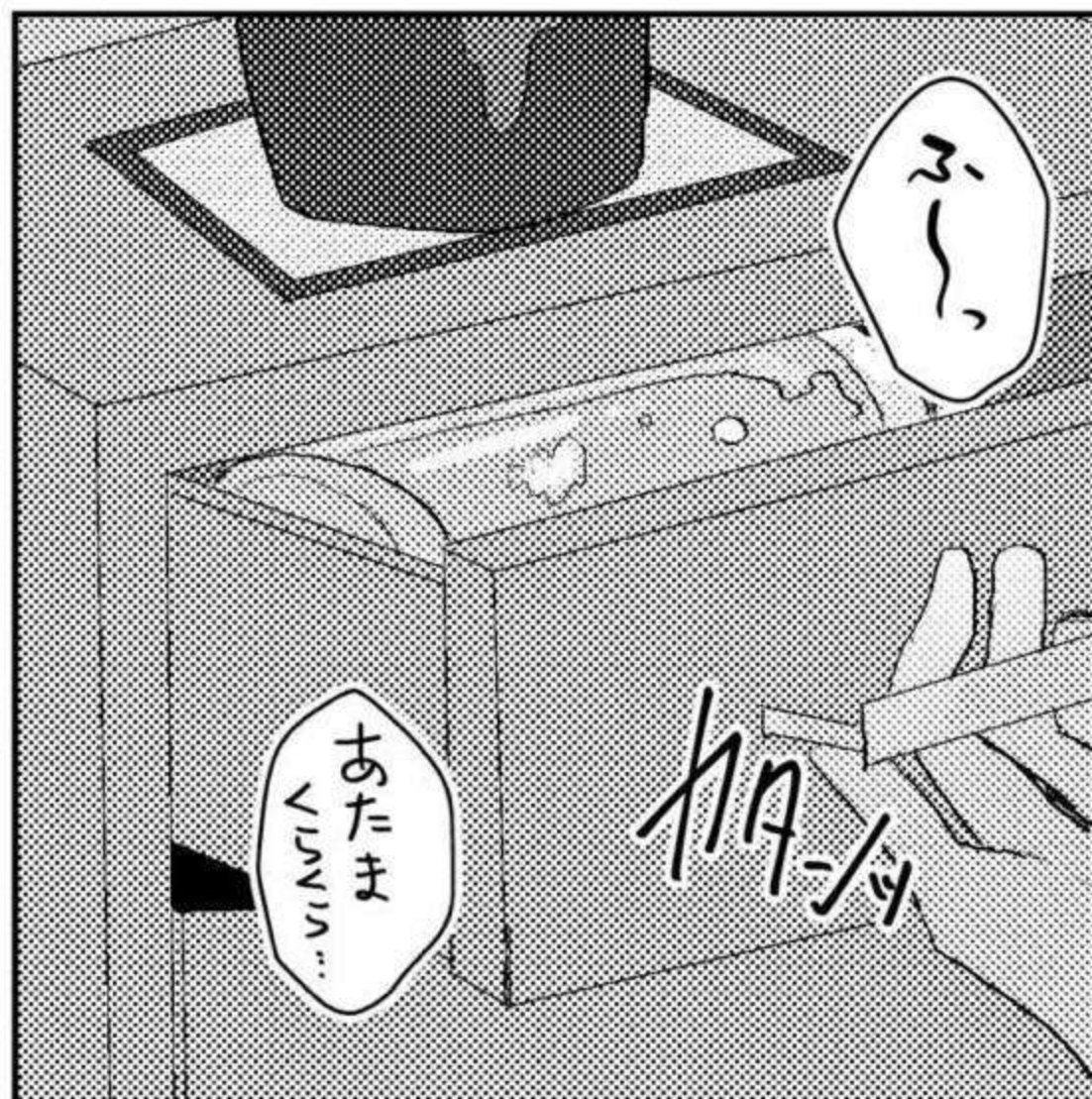
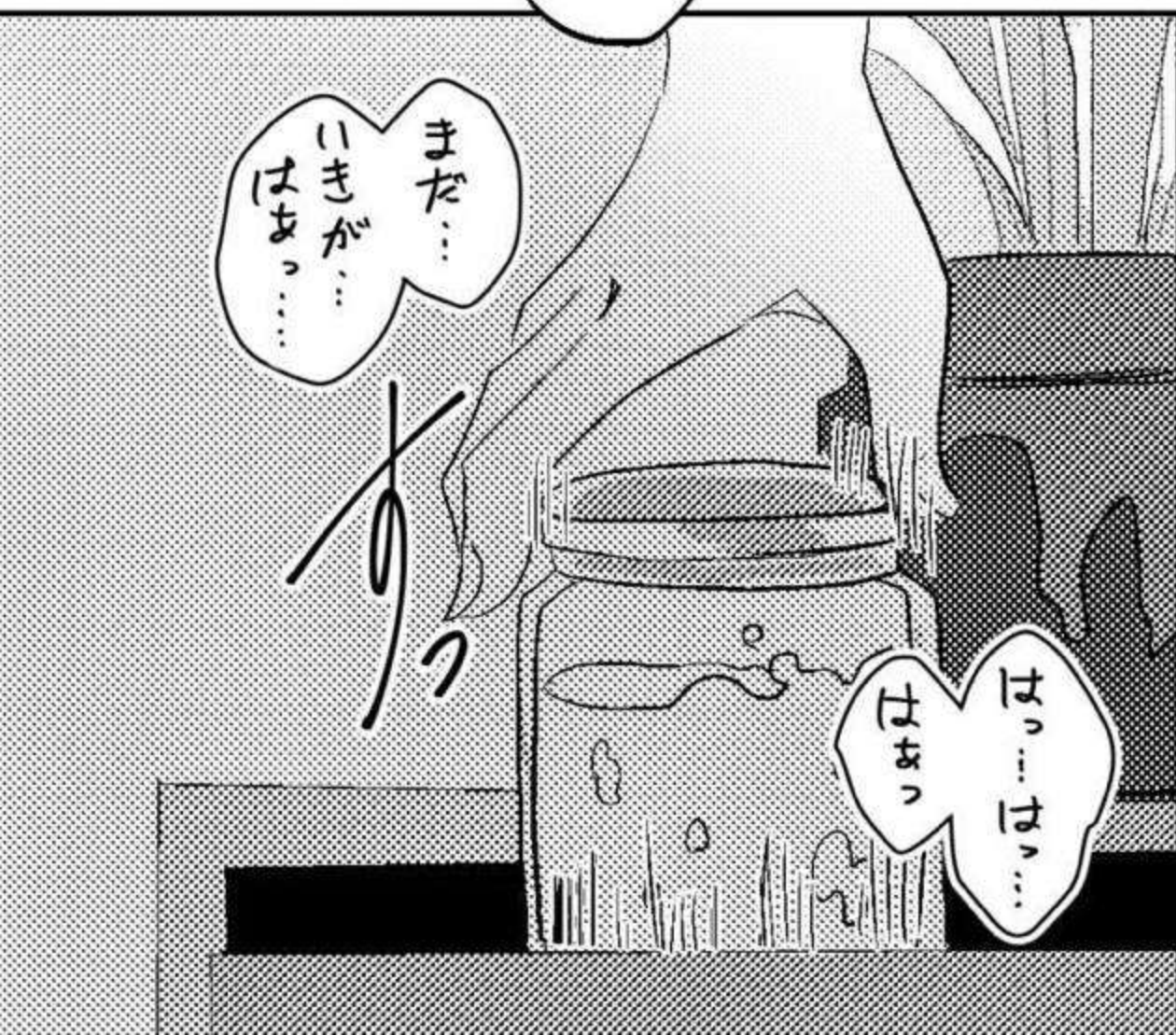


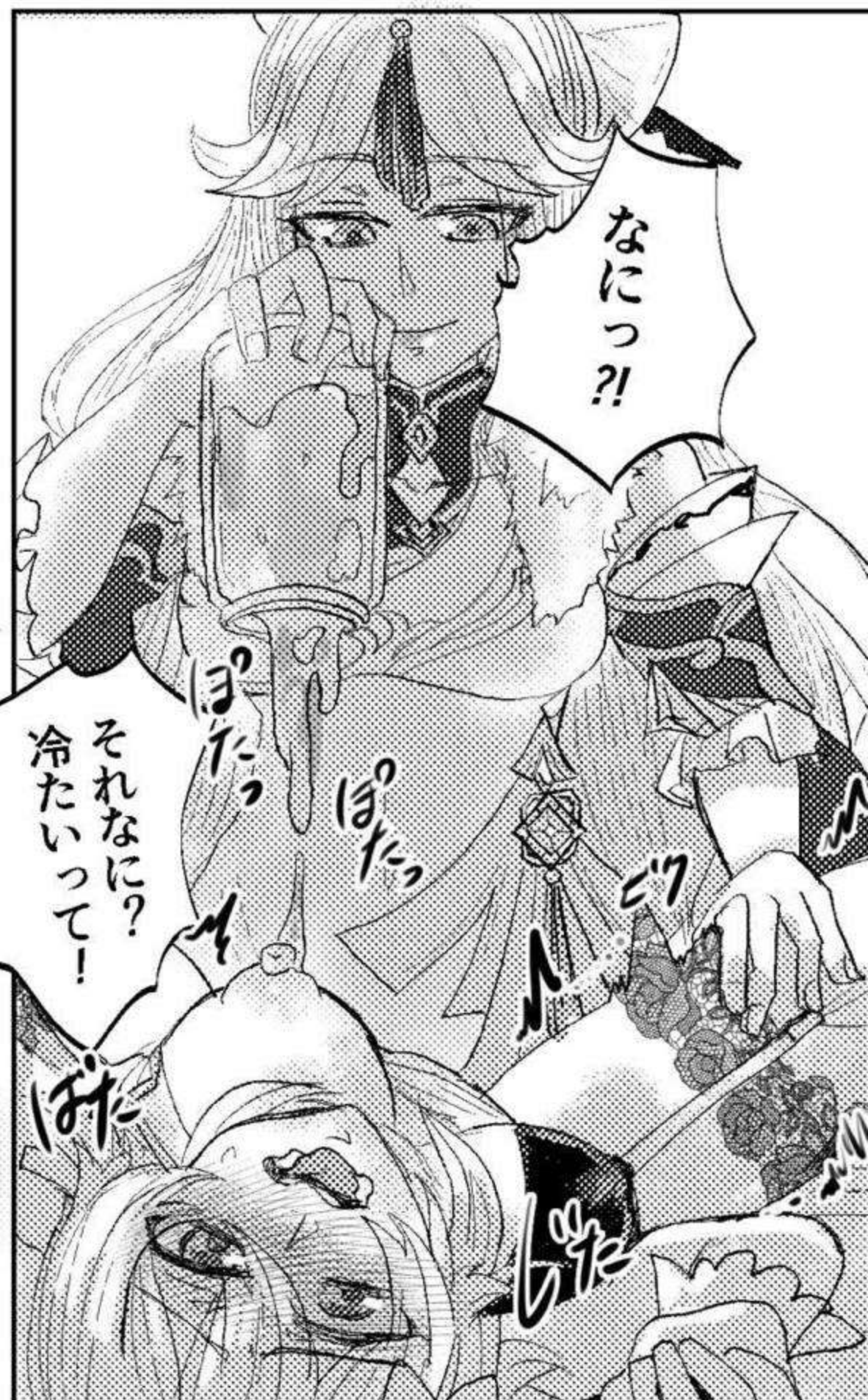
パイモンは別室で
寝ています

ズンズンズン













引き抜いたら
どうなるかしら？

うっ



子宮口までしっかり
届いているでしょう？

ハッ

あっ…



そんな…

やめてえ…
それ、だめ…



何を…

ああ

ぎゅっ♡

ぎゅっ♡

うひゃる、

うひゃる、







い、嫌っ

そんなの
してじゃ

ガッ

あなたの膣^な内で
作ったものよ

死なないわ♡

ハッ

ガニッ

ちゅ♡

ま、まっ

おお♡

ぽ♡

ハッ♡
いん♡



パンツ♡

はー♡

あ♡

わたしもよ♡

きもちいい…
あっあああ♡

パンツ♡

あ♡

あ♡

べ♡

ぎょうぎょう♡
らめ、きもちいい♡

べ♡

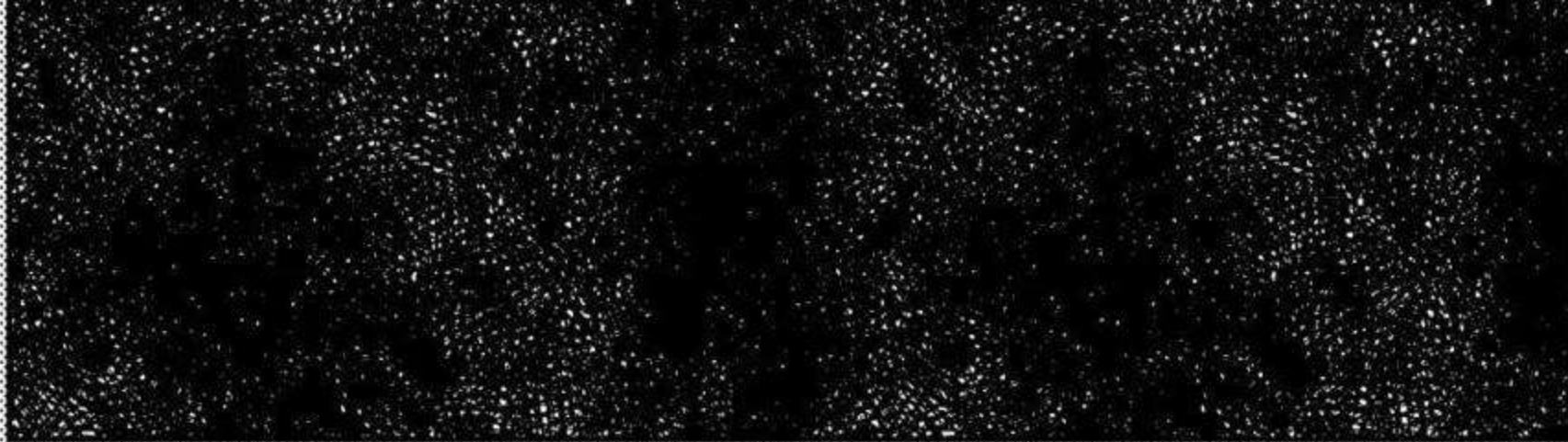
イク♡
イチちゃ♡

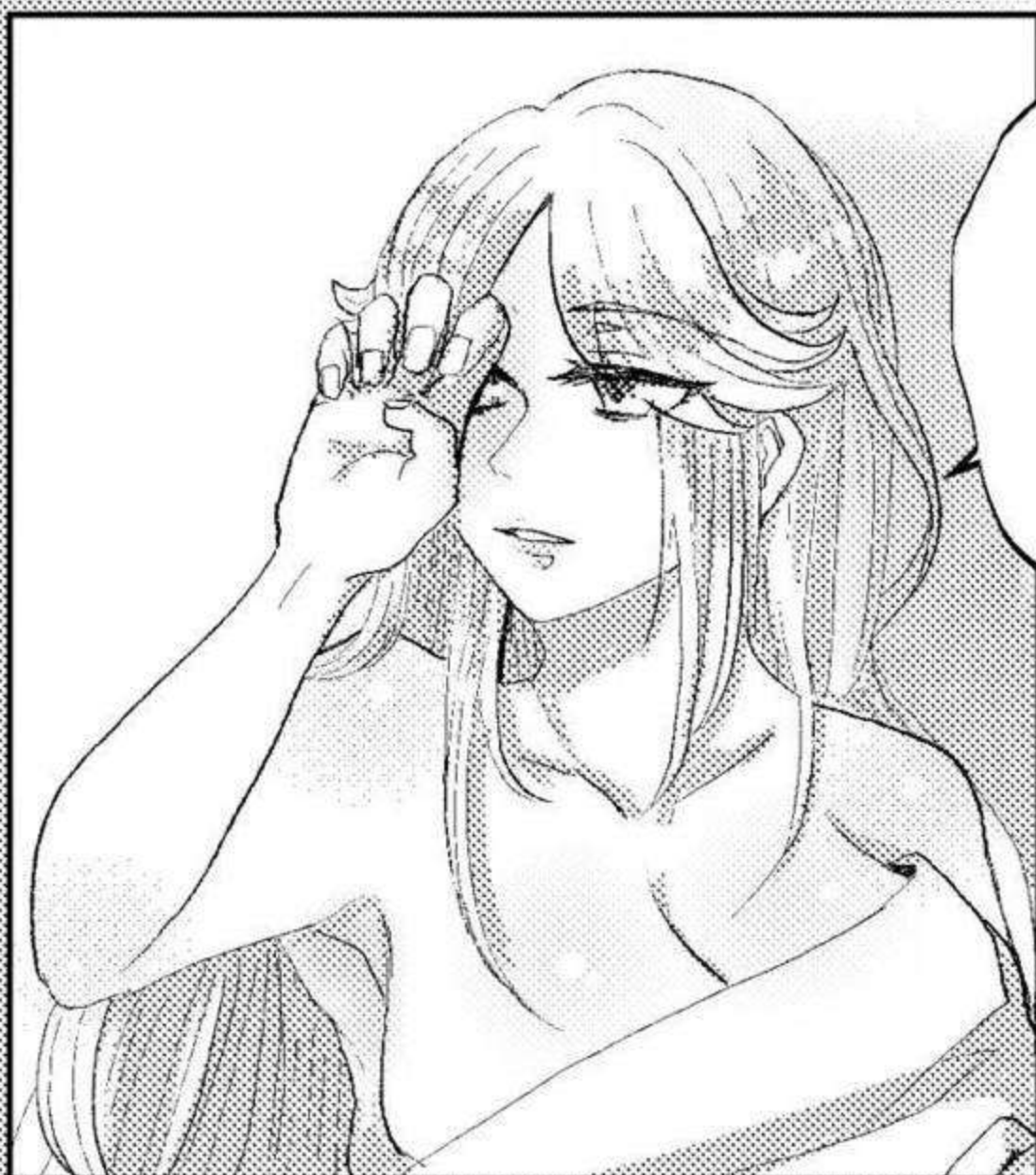
あ♡

あ♡

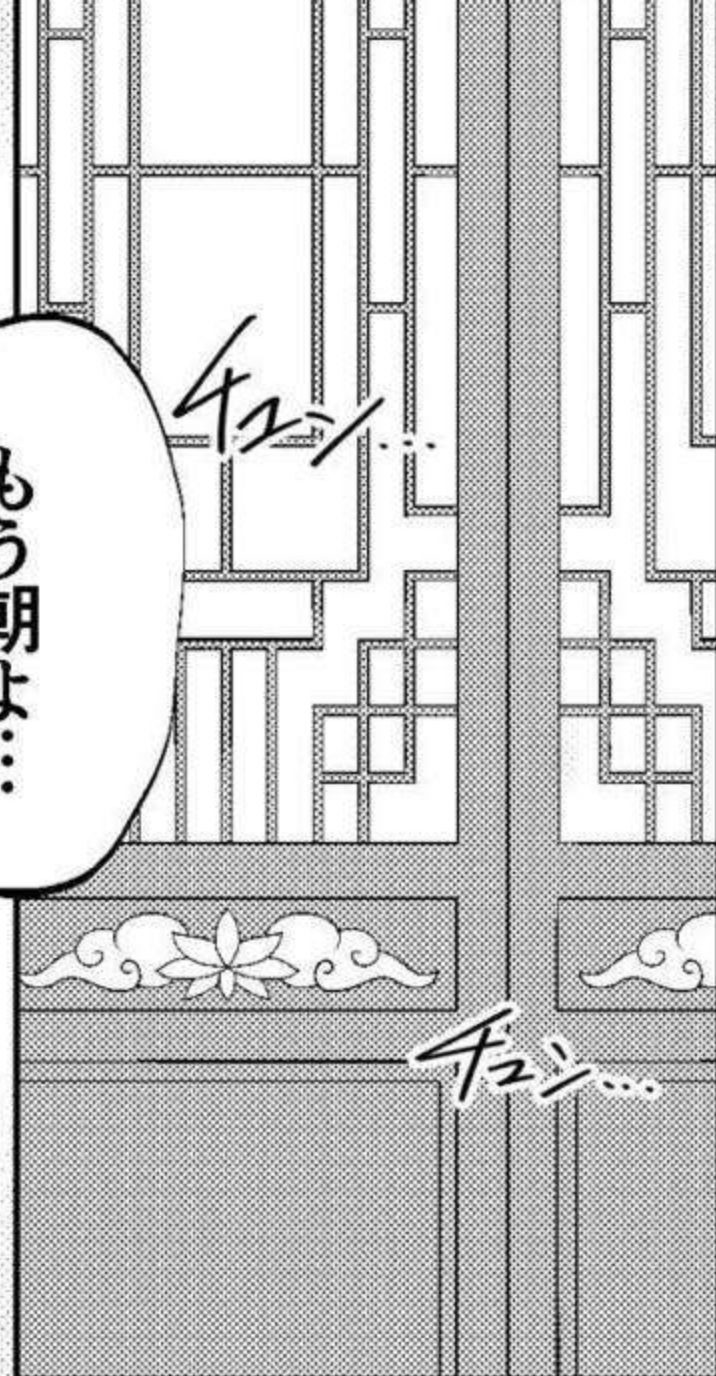






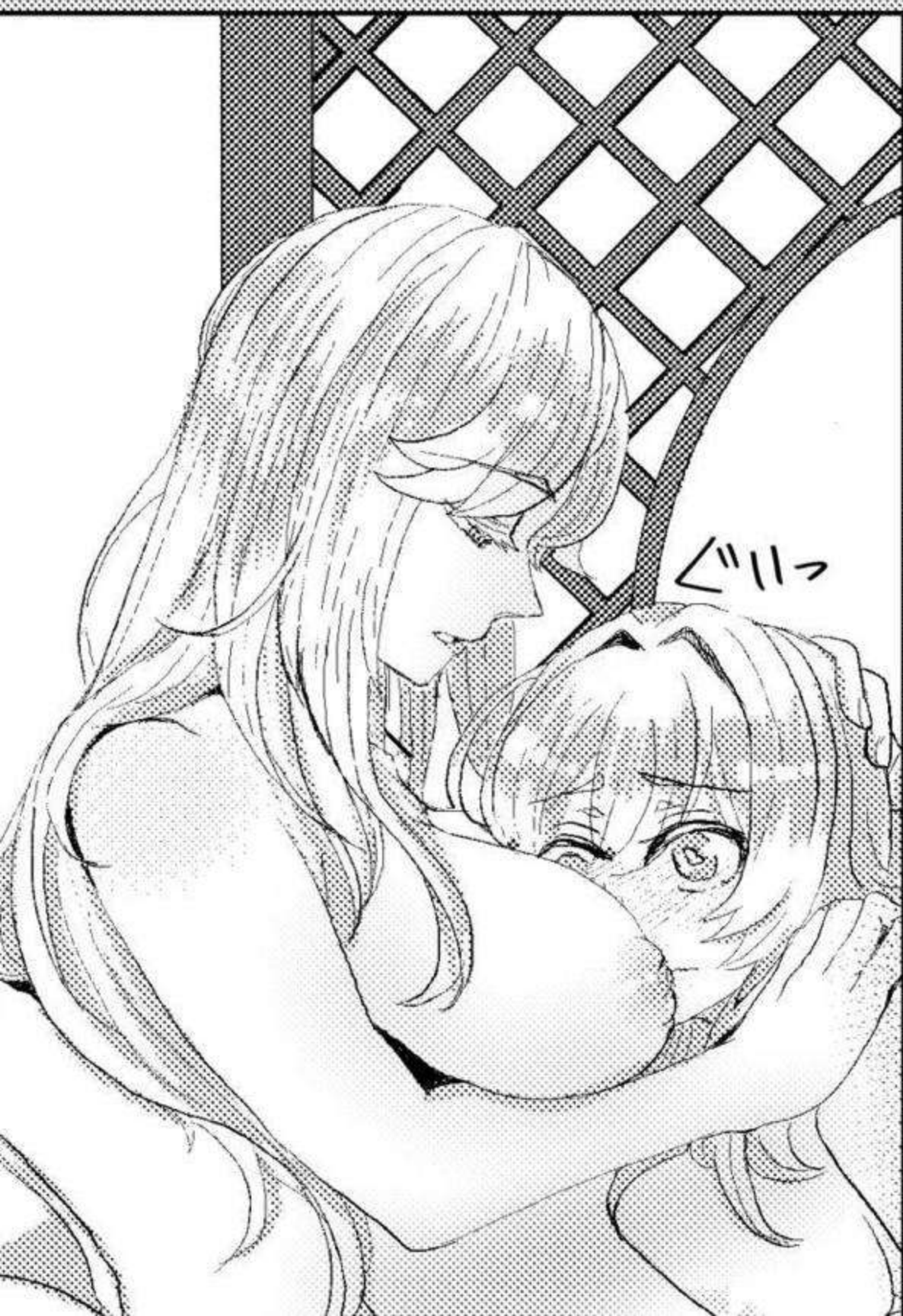


もう朝よ...



チュン...

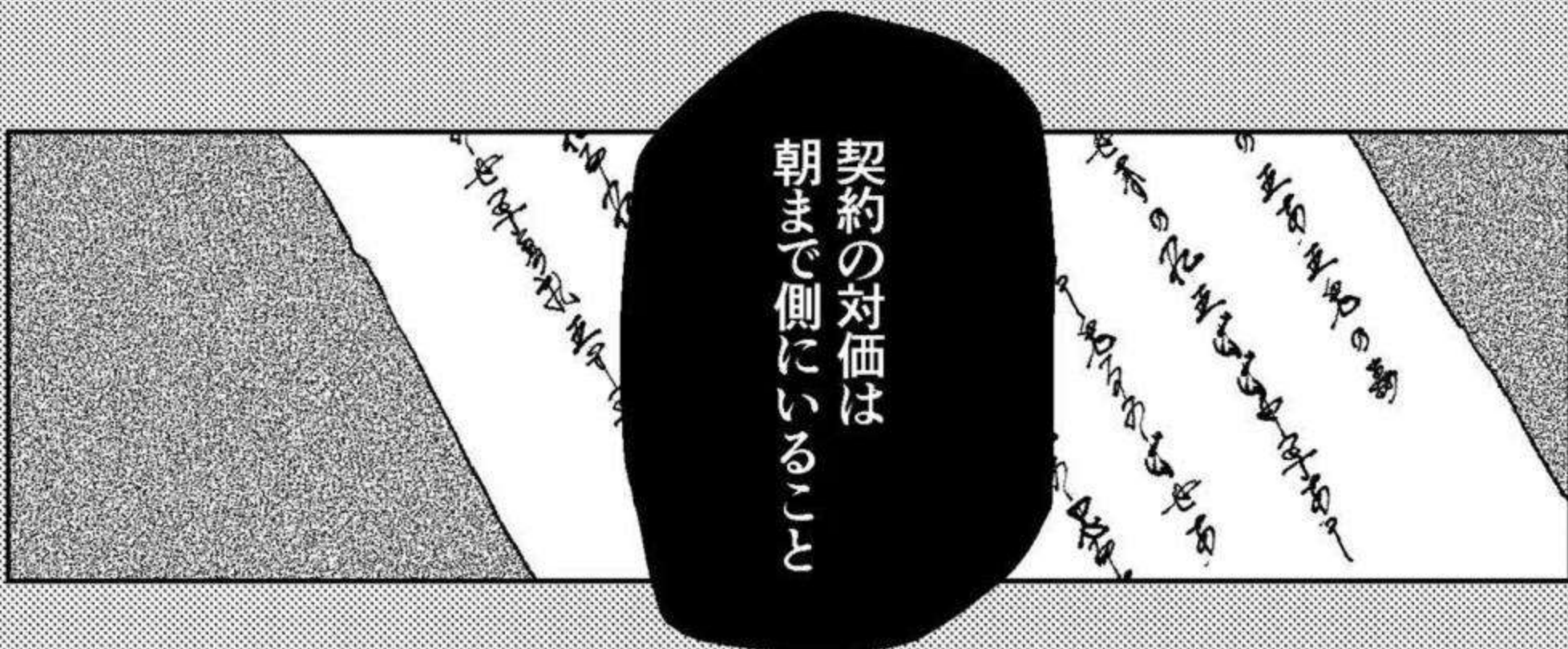
チュン...



ぐわっ



あっ...





次の契約を結ぶ時を
楽しみにしていなさい



私は璃月であなたを
いつまでも待っているわ